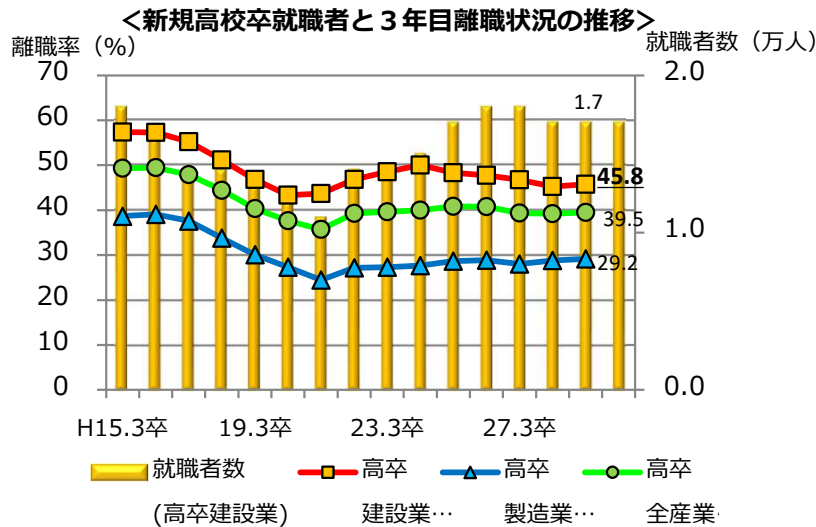


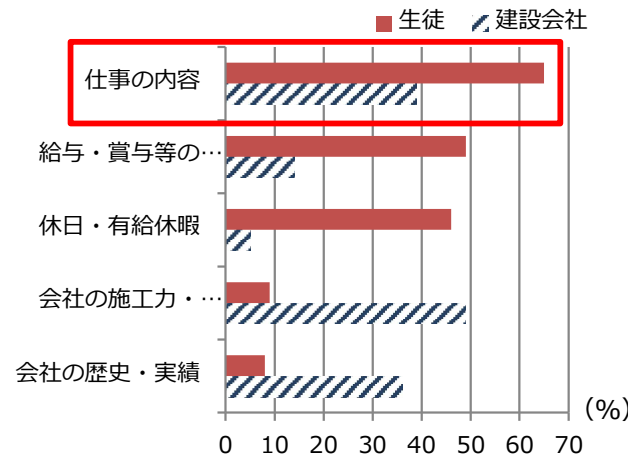
# 建設業若年者理解・定着促進事業(「つなぐ化」)の実施

R3 予算額 0.3億円 (R2 予算額 0.3億円)

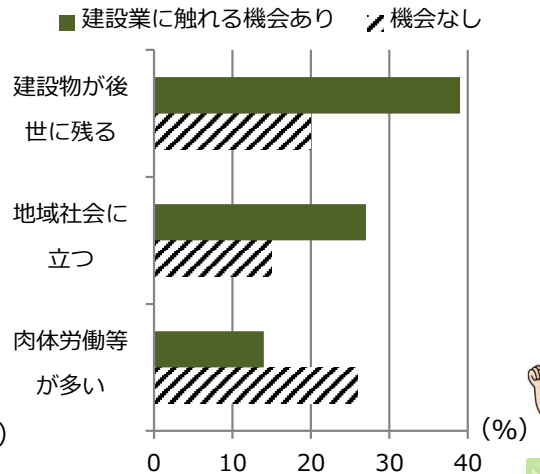
- ◇ 建設業においては、他産業と比べ高齢化が進行している中、**新規高校卒就職者の就職後3年目までの離職率は常に全産業、製造業を上回っている。**
- ◇ 離職の背景には**就職先を決定する過程において、知りたい情報を十分に受けられていない**ということが挙げられているため、若年者の建設業に対する理解を深め職場定着を促進するため、若年者と建設業界がつながる機会をつくる。



**<生徒が重要・知りたいと思った情報と会社がアピールしたい情報>**



**<建設業に対するイメージ>**



<文部科学省「学校基本調査」>  
なお、就職後3年以内の離職状況は、厚生労働省職業安定局とりまとめ

<国土交通政策研究所:「国土交通分野の将来見通しと人材戦略に関する調査研究」(一部抜粋)>

## ▶ 若年者 - 建設業界の「つなぐ化」

若年者の建設業に対する理解や定着促進を図るため、高等学校等の先生・生徒と建設業界がつながる機会をつくるとともに、**取組事例の周知広報を図る。**



### 出前授業

地域の建設企業・団体が学校を訪問し、建設業の現状や魅力を紹介する取り組みです。



### 現場見学会

生徒や教師に工事現場を見学してもらい、建設業で働く人たちの就労環境を把握してもらう取り組みです。



### 意見交換会

建設業の仕事やその魅力、実際の就労環境などについて意見交換を行う取り組みです。



### インターンシップ

職業選択や自身の適性を見極めることを目的に、生徒が建設企業に赴き、職場体験をする取り組みです。

若年者の建設業での定着促進